

人間総合学群		人間文化学類		人間関係専攻			
氏名	小菅 清香	職名	講師	専攻分野	心理学	学位名	博士（心理学）
主要業績（著書・研究論文併せて5点以内）							
<p><b>【著書】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『学校心理学の理論から創る生徒指導と進路指導・キャリア教育』学文社、2022年2月（共著）</li> <li>『職業レディネス・テストの改訂に関する研究Ⅱ—高等教育課程在学者の進路選択に関連した特性の理解—』独立行政法人 労働政策研究・研修機構、2022年3月（共著）</li> <li>『自己理解の心理学』北樹出版、2022年10月（共著）</li> </ul> <p><b>【研究論文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「大学生の職業探索過程における目標の構造とその役割 —就職活動目標に注目して—」『横浜商大論集』第52巻、第1・2号、2019年3月（単著）</li> <li>「就職活動目標が情報探索戦略に及ぼす影響—探索型戦略の質に着目して—」『キャリア教育研究』第39巻、第1号、2020年6月（単著）</li> </ul>							
最近5年間の業績（2019年度～2023年度）							
<p><b>【著書】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『学校心理学の理論から創る生徒指導と進路指導・キャリア教育』学文社、2022年2月（共著）</li> <li>『職業レディネス・テストの改訂に関する研究Ⅱ—高等教育課程在学者の進路選択に関連した特性の理解—』独立行政法人 労働政策研究・研修機構、2022年3月（共著）</li> <li>『自己理解の心理学』北樹出版、2022年10月（共著）</li> </ul> <p><b>【研究論文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「就職活動目標が情報探索戦略に及ぼす影響—探索型戦略の質に着目して—」『キャリア教育研究』第39巻、第1号、2020年6月（単著）</li> <li>「大学生における就職活動目標（令和3年度課程博士論文報告会）」『学習院大学人文科学研究報告』、2022年度版、2023年3月（単著）</li> </ul> <p><b>【学会発表】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「就職活動における自己制御—振り返りの内容に着目して—」日本キャリア教育学会第41回研究大会、2019年11月、長崎大学文教キャンパス（単著）</li> <li>「大学生の就職活動目標が情報探索戦略に与える影響について—内定獲得時期に着目して—」日本キャリア教育学会第42回研究大会、2020年10月、オンライン開催（招待講演）</li> <li>「大学生における就職活動目標（JSG）の検討—就職活動での具体的活動との関わりから—」日本キャリア教育学会第43回研究大会、2021年11月、オンライン開催（単著）</li> <li>「高等専門学校におけるキャリア教育を内包した科目教育に関する研究—汎用的能力育成がキャリア探索に及ぼす影響についての考察—」日本キャリア教育学会第43回研究大会、2021年11月、オンライン開催（共著）</li> <li>「内定獲得に寄与する目標と行動」日本教育心理学会第64回総会自主企画シンポジウム「新たなキャリア教育の理解と実践（1）—どのような教育が求められるのか—」、2022年8月-9月、オンラ</li> </ul>							

イン開催（話題提供）

- ・「高等専門学校におけるキャリア教育を内包した科目教育に関する研究（2）ーメタ認知方略の伸展に注目してー」日本キャリア教育学会第44回研究大会、2022年11月、オンライン開催（共著）

**【競争的研究資金の獲得等】**

- ・日本キャリア教育学会40周年記念若手研究助成、研究代表者、研究課題名「大学生における就職活動目標の規定因の質的検討」、期間：2019年10月-2020年12月
- ・科学研究費補助金、研究代表者、若手研究、課題番号20K14168：研究課題名「大学生の就職活動における自己調整サイクル構築についての心理学的研究」、期間：2020年4月-2025年3月
- ・科学研究費補助金、研究分担者、基盤研究C、課題番号22K02879：研究課題名「高専教育におけるキャリア教育による内発的動機付けと学ぶ力への効果検証」、期間：2022年4月-2025年3月